

令和4年10月9日

第91回談話会 報告

談話会世話人 津下 和永

9月28日にWeb会議方式で標記談話会を参加者10名で開催しました。

【内容】

話 題：人工知能・統計学・データサイエンスの相互関係
～共通点はどこで、相違点はどこか？～

講演者：高田 覚 様

現在も統計学を深堀され仕事に活かされていることから、最新で、かつ、難しいテーマを判りやすく、以下の内容にてご説明戴きました。

1. 統計家 vs データサイエンティスト
2. 統計家 vs 人工知能専門家
3. AI（機械学習）と統計学・数学
 - ・ AI の概略
 - ・ AI と医療（画像診断への応用）
 - ・ 画像診断における AI=ディープラーニング

終了後、オンライン懇親会を開催しました。

【世話人記】

事前に戴いた資料を拝見し、当日、果たして理解できるのだろうかと不安になっておりましたが、講演経験が豊富なこともあり、ポイントを押さえながら噛み砕いて丁寧にご説明して戴きました。以下は、皆様からの感想の一部です。

- ・ ISO13485 や統計学をかじった小生でも耳慣れない言葉も多く、難解でしたが、AI の概念は分かったように思います。私の身の回りのAI では、囲碁の分野になります。プロでもAI の判断結果はブラックボックスのままのようです。
- ・ 出版された本が40冊販売とのこと。どんどん講演されてそのテキストとして販売促進できると良いですね。理想的な定年後を過ごしておられるお姿に感銘を受けました。
- ・ 懇親会も含め色々な質問に対して丁寧に回答して戴き、時間がすぐに過ぎてしまいました。
- ・ 博識に改めて感心しました。本日の講義は初めて耳にする事柄も多く、良く理解できない部分もありましたが、最終の所で、AI が如何に活用されているか云々の箇所は、なる程とよく認識できました。

以上